

イカした防犯カメラ

町田市立真光寺中学校 三年

畠澤 はたざわ 希颯 ののか

最近、テレビでもおもしろい商品を紹介していた。それは、録画ができるイカの開発が成功し、それを使って作られた防犯カメラである。イカは敵にあえば墨を出すと言われているが、その原理も用いられており、不審な人物を見かけたら墨が出る仕組みになっている。また、一般的な防犯カメラと同様に録画機能もついている。それにも関わらず、値段は一般的な防犯カメラよりも安くなっていて、見た目も防犯カメラとは思えないくらいとてもカワイイのだ。

このイカ防犯カメラの紹介を見て、私はすごく欲しくなった。親に相談したところ、こんなにおもしろくて便利なんだったら買ってみようという話になった。別に関心には盗まれるほど高価な物はないのだが、そんなことより、我が家はみんなイカ防犯カメラに強く惹かれたのである。

早速、ネット通販で購入し、少したって、ついに届いた。想像以上にイカっぽくて驚いた。それより驚いたことには、吸盤がついているため、壁やつけられるところがあればどこでも取り付けが可能であるということだ。イカの原理が本当にたくさん使われていて、これはさすがすぎる防犯カメラだと感動した。そして、この防犯カメラの設置場所のことだが、ドライブレコーダーでもいいんじゃないかという案が上がり、ドライブレコーダーとして使うために買ったわけではないのだが、我が家はこうして、このイカ防犯カメラを車の前の窓ガラスにはりつけることとなった。ここまでの話は、夏休みが始まった頃の話である。

時が経ち、今は八月の終わり。朝、私はとても奇妙なものを発見した。それは、車の中にあつたスルメイカ。いや、正確には、イカ防犯カメラが夏の暑さでひからび、変わりかけた姿になっていたのだった。

教育長賞
畠澤希颯「イカした防犯カメラ」

審査員講評

イカの特性を余すところなく物語にいかしています。ただ盛り込むだけでなくストーリー運びとうまく連動していて美しいと思いました。これだけの要素があっってこんなにバランスよくまとめられるなんてすごいです。イカした防犯カメラのおちやめな魅力が伝わってきました。

—— 藤岡みなみ